

DIAMロシア株式ファンド

追加型投信 / 海外 / 株式

月次運用レポート

2012年5月

ファンドの特色(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)

この投資信託は、信託財産の成長を図ることを目標として運用を行います。

- 今後、高い経済成長が期待されるロシアの株式等に実質的に投資し、中長期的な信託財産の成長をめざします。
- 当ファンドは、ファンド・オブ・ファンズ形式で運用します。
※当ファンドは、ロシア株式等への投資を行う外国投資信託「スウェドバンク・ロボー インターナショナル ロシア エクイティ サブファンド クラスJPY」と、国内投資信託「国内債券パッシブ・ファンド・マザーファンド」に投資するファンド・オブ・ファンズです。
- ロシア株式等の運用はスウェドバンク・ロボー・フォンダー・エービー (Swedbank Robur Fonder AB) が担当します。
- 資金動向、市況動向等によっては、上記の運用ができない場合があります。

主な投資リスクと費用(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)

投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、下記の主な変動要因により、基準価額が下落し、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。当ファンドの運用による損益は全て投資者の皆さまに帰属します。また、投資信託は預貯金と異なります。

なお、基準価額の変動要因は、下記に限定されるものではありません。その他の留意点など、くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

- 株価変動リスク・・・当ファンドは、実質的に株式に投資をしますので、株式市場の変動により基準価額が上下します。これにより投資元本を割り込むことがあります。
- 個別銘柄・選択リスク・・・当ファンドは、実質的に個別銘柄の選択による投資を行いますので、株式市場全体の動向から乖離することがあり、株式市場が上昇する場合でも当ファンドの基準価額は下がる場合があります。これにより投資元本を割り込むことがあります。
- 為替リスク・・・当ファンドは、実質組入外貨建資産について原則として対円で為替ヘッジを行わないため為替変動の影響を受けます。このため為替相場が当該実質組入資産の通貨に対して円高になった場合には基準価額が下がる要因となります。これにより投資元本を割り込むことがあります。
- カントリーリスク・・・当ファンドは、実質的にロシア株式等を中心に投資しますので、投資対象国・地域における政治・経済情勢の変化等によっては、運用上の制約を受ける可能性があり、基準価額が下がる要因となります。これにより投資元本を割り込むことがあります。また、企業情報の開示制度や決済制度などの金融市場インフラが未発達なために、正確な情報に基づいた運用や意図した通りの投資を実行できない可能性もあります。
- 信用リスク・・・実質的に投資する株式や短期金融商品等の発行者が経営不安・倒産に陥った場合、またこうした状況に陥ると予想される場合等には基準価額が下がる要因となります。これにより投資元本を割り込むことがあります。
- 流動性リスク・・・当ファンドは、実質的に市場規模が小さい株式等に投資する場合があります。そのような市場では、資産規模や取引量が少ないため売却時に市場実勢から期待される価格で売却できなかつたり、売買取引が困難となることから、価格の値動きが大きくなる場合があります。基準価額に影響をおよぼす可能性があります。これにより投資元本を割り込むことがあります。
- 金利リスク・・・一般的に金利が上昇すると債券の価格は下落します。当ファンドは、実質的に債券に投資をしますので、金利変動により基準価額が上下します。これにより投資元本を割り込むことがあります。

当ファンドへの投資に伴う主な費用は購入時手数料、信託報酬などです。

費用の詳細につきましては、当資料中の「お客様にご負担いただく費用について」および投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

※ 当資料は6枚ものです。P.6の「当資料のお取扱いについてのご注意」を必ずご確認ください。

設定・運用は

DIAMアセットマネジメント



商号等： DIAMアセットマネジメント株式会社

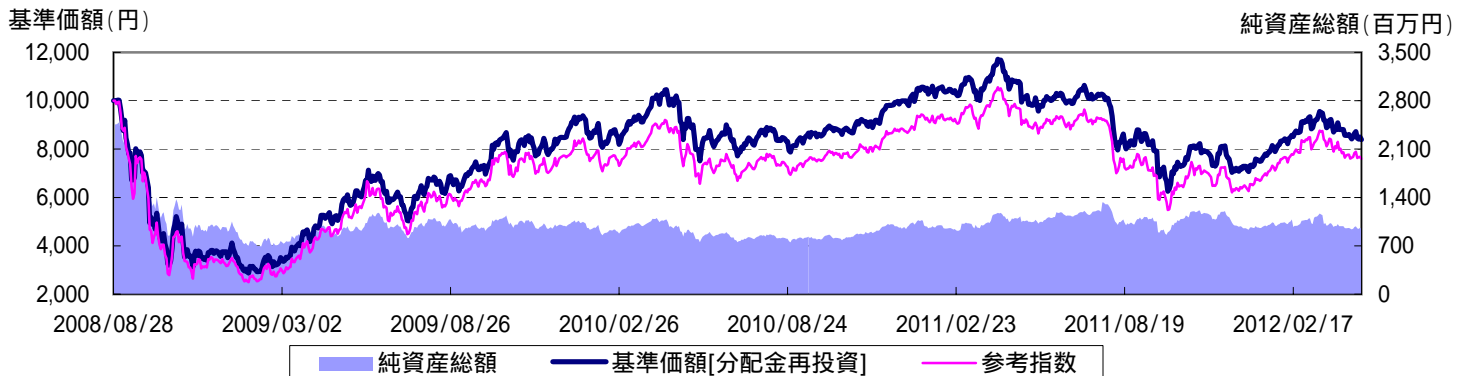
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第324号

加入協会： 社団法人投資信託協会

社団法人日本証券投資顧問業協会

DIAMロシア株式ファンド
追加型投信 / 海外 / 株式
月次運用レポート (2012年5月)

運用実績の推移



基準価額[分配金再投資]は、税引前の分配金を再投資したものと計算していますので、実際の基準価額とは異なります。
 基準価額[分配金再投資] = 前日基準価額[分配金再投資] × (当日基準価額 ÷ 前日基準価額) (決算日の当日基準価額は税引前分配金込み)
 基準価額は信託報酬控除後です。なお、信託報酬率は「お客様にご負担いただく費用について」をご覧ください。
 参考指数は、基準価額への反映を考慮し、MSCIロシア10-40指数(配当込み、為替ヘッジなし)の期日の前日値に、期日の為替レート(対顧客売買相場(仲値))を乗じ、指数化したものです。(設定日：2008年8月29日)
 上記は過去の実績であり、将来の運用成果等をお約束するものではありません。

基準価額・純資産総額

基準価額	8,394 円
解約価額	8,369 円
純資産総額	949 百万円
設定日	2008年8月29日

ポートフォリオ構成

スウェーデンバンク・ロボー インターナショナル ロシア エクイティ サブ ファンド クラス J P Y	94.9%
国内債券パッシブ・ファンド・マザーファンド	1.2%
現金等	3.9%

1 比率は純資産総額に対する割合です。
 2 現金等には未払金が含まれることなどにより、比率が一時的にマイナスとなる場合があります。

分配金実績(税引前) 直近3年分

第1期 (2009.08.12)	分配金	0 円
第2期 (2010.08.12)	分配金	0 円
第3期 (2011.08.12)	分配金	0 円
累計分配金		0 円

1 分配金は1万口当たり。
 2 上記の分配金は過去の実績であり、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
 3 分配金額は、分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

騰落率(税引前分配金再投資)

	1カ月 (2012/03/30)	3カ月 (2012/01/31)	6カ月 (2011/10/31)	1年 (2011/04/28)	2年 (2010/04/30)	3年 (2009/04/30)
当ファンド	-3.57%	6.33%	4.16%	-22.23%	-15.52%	62.11%
参考指数	-3.73%	6.83%	1.82%	-21.54%	-13.13%	63.09%
差	0.16%	-0.50%	2.33%	-0.69%	-2.39%	-0.98%

1 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものと算出しておりますので、実際の投資家利回りとは異なります。
 2 上記は過去の実績であり、将来の運用成果等をお約束するものではありません。

MSCIロシア10-40指数は、MSCI Inc.が公表しているインデックスで、当指数に関する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に属しており、また、MSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

当資料は6枚ものです。
 P.6の「当資料のお取り扱いについてのご注意」をご確認ください。

DIAMロシア株式ファンド
 追加型投信 / 海外 / 株式
 月次運用レポート (2012年5月)

スウェードバンク・ロボー インターナショナル ロシア エクイティ サブ ファンド クラスJ P Yの内容

※スウェードバンク・ロボー・フォンダー・エビーのデータに基づき、現地月末営業日を基準に作成しています。

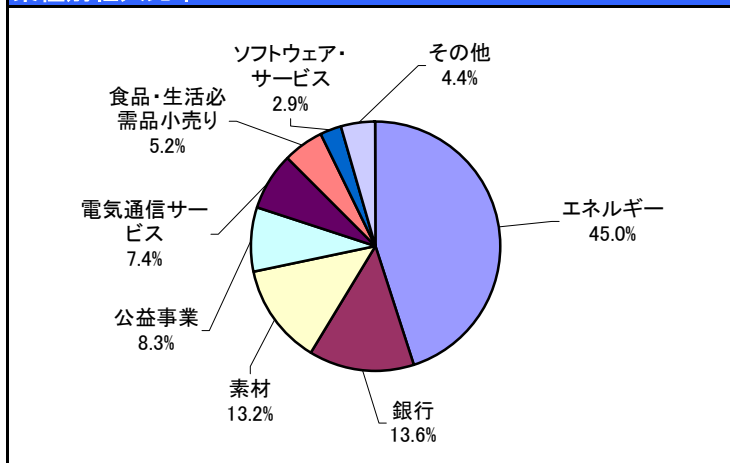
組入上位10銘柄

No	銘柄	業種	比率(%)	銘柄概要
1	ルクオイル	石油・ガス・消耗燃料	9.42	ロシア石油生産販売大手の一角。西シベリアを拠点に石油や天然ガスの川上から川下まで従事。生産量・埋蔵量は世界トップ10入り。
2	ノバテック	石油・ガス・消耗燃料	8.67	ガスプロムに次ぐロシア2番目の独立系天然ガス会社。年々生産能力の向上を図っており、生産量も増加していることから今後も成長が期待できる。
3	ガスプロム	石油・ガス・消耗燃料	7.96	天然ガスの生産・供給において世界最大手の一角。ロシア連邦のガス供給独占事業を展開し、所有するパイプラインで欧州需要の約30%、国内需要の約75%を供給。
4	ズベルバンク	商業銀行	7.10	ロシア最大の国営貯蓄銀行。過半数の株式を国が保有しており信用力が高い。中東欧にも支店を持つ。
5	ロスネフト	石油・ガス・消耗燃料	4.75	ロシア石油生産販売大手3社の一角。原油生産では世界トップ10入り。国内売上シェアは第1位。探査・生産から販売まで従事。国が大半の株式を保有。
6	マグニト	食品・生活必需品小売り	4.27	ロシア国内の大手食品小売会社。安売りスーパーマーケットのチェーンを運営。また輸送車両を自社保有し、輸送コスト削減に工夫している。
7	モバイル テレシステムズ	無線通信サービス	4.05	ロシア最大手の携帯電話事業者。グループ全体の加入者のうちCIS地域のみならず、地域外にも進出しており、オペレーターとしては世界でもトップ10入り。
8	ノリリスクニッケル	金属・鉱業	3.76	ロシア大手非鉄金属企業の1つ。モスクワに本社を置き、世界各国に鉱山権益を保有。主力のニッケル生産は世界シェアトップを誇り、パラジウム生産も強い。
9	ウラルカリイ	化学	3.60	ロシア大手化学会社。主にカリ肥料の生産を行う。化学肥料の主原材料として需給の逼迫が続くカリ肥料市場から恩恵を享受。製品の大半を主に南米や極東に輸出。
10	ロシア連邦外国貿易銀行	商業銀行	3.52	ロシア国内第2位の銀行。総合金融業務に従事しており、ロシア政府が大半の株を保有する外国貿易銀行で個人・法人業務を主に手掛けている。

比率は純資産総額に対する割合です。

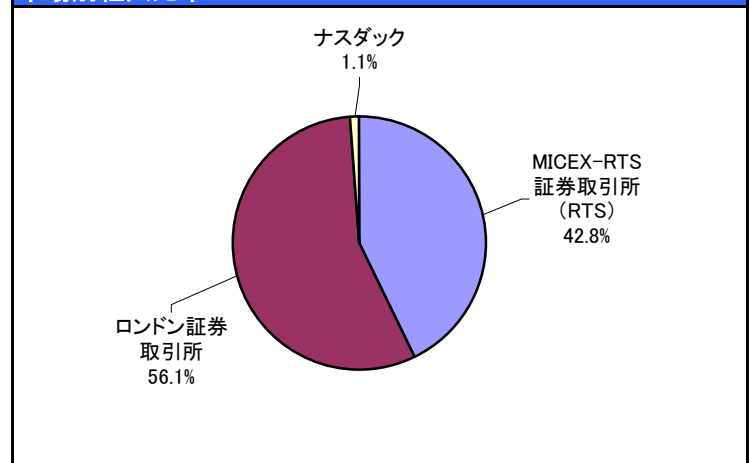
組入銘柄数： 39 銘柄

業種別組入比率



- 1 比率は組入有価証券評価額に対する割合です。
- 2 2%未満のものはその他として集計しています。

市場別組入比率



比率は組入有価証券評価額に対する割合です。

※ 当資料は6枚ものです。
 ※ P.6の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

DIAMロシア株式ファンド 追加型投信 / 海外 / 株式 月次運用レポート (2012年5月)

当月のマーケット動向とファンドの動き

4月のロシア株式市場は下落する展開となりました。主要株価指数のリターンは、RTS指数が 2.66%、MICEX指数が 3.14%、ロンドン市場に上場する優良銘柄で構成されるDR(預託証券)指数が 1.21%となりました。4月の世界の株式市場は概ね下落する展開となりました。米国では、月初に公表されたFOMC(米連邦公開市場委員会)議事録を受け追加金融緩和への期待が後退した他、雇用統計については非農業部門雇用者数の伸びが市場予想を下回る結果となりました。また、欧州においては、スペインの財政赤字への懸念や、フランス大統領選挙において社会党のオランド氏が第一回投票で首位となったこと、オランダ内閣の総辞職の発表などを受け、欧州債務問題への懸念が高まりました。アジアにおいては、1-3月期の中国のGDP(国内総生産)が市場予想を下回る伸びにとどまりました。こうした中、ロシア株式市場は、世界の株式市場が概ね下落したことを背景に下落する展開となりました。

当ファンドの基準価額は3.57%の下落となりました。当ファンドが投資対象としているルクセンブルグ籍円建て投資信託である「スウェッドバンク・ロポー インターナショナル ロシア エクイティ サブ ファンド クラスJPY」において保有しているロシア株式およびDR(預託証券)が下落したことがマイナスに寄与しました。保有しているロシア株式およびDR(預託証券)の動きとしては、原油・天然ガス関連大手のノバテック、天然ガスパイプライン大手のガスプロムなどの銘柄が下落したことがマイナスに寄与しました。

<「スウェッドバンク・ロポー インターナショナル ロシア エクイティ サブ ファンド クラスJPY」の投資行動>

IT関連企業への投資を実施した他、中間所得者層の消費拡大の恩恵を受けると見られる消費関連銘柄への投資を実施しました。

マーケットの見通しと運用方針

ロシアの経済環境を示す指標は、やや弱い結果となりました。4月に発表された鉱工業生産は、前年比+2.0%の伸びにとどまりました。3月に発表された前値が前年比+6.5%と高い伸びを示したことから、4月発表の同指標への期待も高まっていたが、実際には予想を下回る結果となりました。一方、可処分所得は前年比+2~3%の間で順調に伸びており、小売売上高については前年比+7.3%と可処分所得の伸びを背景に引き続き高い伸びを記録しています。こうしたことから、製造業活動は弱含んだものの、ロシア経済は今後も堅調に成長すると考えます。また、4月にロシア中央銀行により発表された経済指標では、ロシア企業の1-3月期の対外債務が前四半期比で5%近く増加し、歴史的な高水準となったことが明らかとなりました。信用市場の回復を背景にロシアの民間部門における財務活動が活発化していることが背景と見られますが、民間部門の債務拡大は景気や信用環境が悪化した際に経済に悪影響を与える可能性があることから、ロシア経済の潜在的なリスクとして懸念される結果となりました。

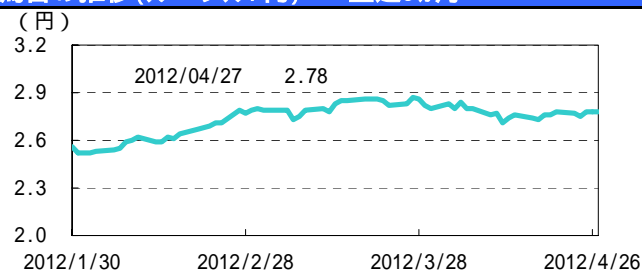
政治面では、ロシアの地方自治体における知事の公選制を復活させる法案が可決されたことが注目されます。ロシアでは2004年に知事の公選制が廃止されましたが、議会において法案が可決されたことを受け、今後は大統領の署名を経て6月から施行される見込みです。選挙における不正などに対する国民の不満が高まっていることから、そうした不信感を和らげる狙いがあると見られます。しかし、ロシア大統領が知事の更迭を可能としていることから、実態としては中央政府の意向を無視出来ない政治システムとなっています。また、現職のメドベージェフ大統領が、首相に任命された後にはロシアの近代化に向けて改革を進めていくとの意向を示したことも注目されます。

ロシア株式市場は、依然として市場から過小評価されていると考えます。ロシア株式市場のPER(株価収益率)は、依然として他の新興諸国に比べて割安と見られます。今後も欧州諸国との関係の改善、民営化推進に向けた取り組みの進展が期待されています。WTO(世界貿易機関)加盟による恩恵も期待されます。また、ロシア経済に影響の大きい原油価格を巡っては、世界的な需要の増加に加え、各国の金融政策が緩和的になっていること、地政学リスクの高まりなどの下支え材料が見られます。こうした中、ロシア株式市場は引き続き魅力度の高い投資機会を提供しているものと考えます。

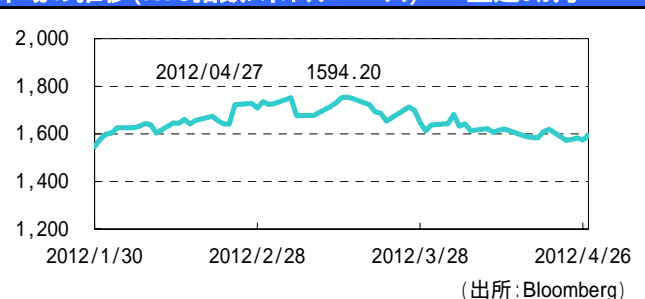
ポートフォリオ戦略としては、大型株で流動性が高く、配当利回りなどの面で魅力的な企業を選別して投資する方針です。

上記のマーケット動向と当ファンドの動きは、過去の実績であり将来の運用成果等をお約束するものではありません。また、見通しと運用方針は、作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等により当該運用方針が変更される場合があります。

為替の推移(ルーブル/円) <直近3ヵ月>



市場の推移(RTS指数/米ドルベース) <直近3ヵ月>



1 為替レートはTTM(東京外国為替市場の対顧客電信仲値)を使用しています。

2 RTS指数に関する著作権、知的所有権その他一切の権利はスタンダード&プアーズ(以下「S&P」といいます。)に帰属します。S&PはS&Pが公表する各指数またはそれに含まれるデータの正確性あるいは完全性を保証するものではなく、またS&Pが公表する各指数またはそれに含まれるデータを利用した結果生じた事項に関して保証等の責任を負うものではありません。

当資料は6枚ものです。

P.6の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

設定・運用は

DIAMアセットマネジメント



DIAMロシア株式ファンド
追加型投信 / 海外 / 株式
月次運用レポート (2012年5月)

お申込みメモ(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)

購入単位	各販売会社が定める単位(当初元本:1口=1円)
購入価額	お申込日の翌営業日の基準価額とします。
購入代金	お申込みをされた販売会社が定める所定の日までに購入代金を販売会社に支払うものとします。
換金単位	各販売会社が定める単位
換金価額	換金のお申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額とします。
換金代金	原則として換金のお申込日より起算して7営業日目から支払います。
申込締切時間	原則として販売会社の毎営業日の午後3時までとします。
購入・換金不可日	ロシアの証券取引所、ロシアの銀行、ルクセンブルグの証券取引所、ルクセンブルグの銀行のいずれかの休業日に該当する日には、購入・換金のお申込みの受付を行いません。
換金制限	信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口の換金請求に制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止および取消し	金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止することおよびすでに受付けた購入・換金のお申込みの受付を取り消す場合があります。
信託期間	2018年8月13日までです。(設定日:2008年8月29日)
繰上償還	次のいずれかに該当する場合等には、受託会社と合意の上、信託契約を解約し、当該信託を終了する場合があります。 ①受益権の口数が10億口を下回るようになった場合。 ②受益者のために有利であると認めるとき。 ③やむを得ない事情が発生したとき。
決算日	原則として8月12日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	年1回、毎決算日に、収益分配方針に基づき、収益分配を行います。 ※「分配金受取コース」の場合、決算日から起算して原則として5営業日目までにお支払いを開始します。 ※「分配金自動けいぞく投資コース」の場合、税引後、無手数料で自動的に全額が再投資されます。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取り扱われます。 原則として、分配時の普通分配金ならびに換金時の値上がり益および償還時の償還差益に対して課税されます。 ※税法が改正された場合等には、上記内容が変更となることがあります。

お客様にご負担いただく費用について(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)

以下の手数料等の合計額等については、保有期間などに応じて異なりますので、表示することができません。
詳細については、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

●購入時	
購入時手数料	購入価額に3.15%(税抜3.0%)を上限として 各販売会社が定める手数料率を乗じて得た額とします。 ※くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
●換金時	
換金手数料	ありません。
信託財産留保額	換金申込日の翌営業日の基準価額に0.3% を乗じて得た額とします。
●保有期間中(信託財産から間接的にご負担いただきます。)	
運用管理費用(信託報酬)	実質的な運用管理費用(信託報酬): 信託財産の純資産総額に対して年率1.8915%(税抜1.83%)(概算) を日々ご負担いただきます。 ・当ファンド: 信託財産の純資産総額に対して年率1.2915%(税抜1.23%) ・投資先外国投資信託: 投資先外国投資信託の純資産総額に対して年率0.6% ※当ファンドは他のファンドを投資対象としており、投資先外国投資信託における所定の運用管理費用(信託報酬)を含めてお客様が実質的に負担する運用管理費用(信託報酬)を算出しております。
その他費用・手数料	組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料、信託事務の諸費用、監査費用、外国での資産の保管等に要する諸費用等が信託財産から支払われます。(その他費用・手数料については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。)

※ 当資料は6枚ものです。
※ P.6の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

設定・運用は

DIAMアセットマネジメント



DIAMロシア株式ファンド 追加型投信 / 海外 / 株式 月次運用レポート (2012年5月)

投資信託ご購入の注意

投資信託は、

- ① 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。
- ② 購入金額については元本保証および利回り保証のいずれもありません。
- ③ 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

当資料のお取扱いについてのご注意

- 当資料は、DIAMアセットマネジメント株式会社が作成した販売用資料です。
- お申込みに際しては、販売会社からお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 当資料はDIAMアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その情報の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また、掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 当資料に記載されている運用実績は税引前分配金を再投資したものとする基準価額の変化を示したものであり、税金および手数料は計算に含まれておりません。
- 当資料における内容は作成時点(2012年5月16日)のものであり、今後予告なく変更される場合があります。
- 当ファンドは、実質的に株式等の値動きのある有価証券(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者にかかる信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。

◆分配金に関する留意点◆

- 収益分配は、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および売買益(評価益を含みます。))を超えて行われる場合があります。したがって、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 受益者の個別元本の状況によっては、分配金の全額または一部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。個別元本とは、追加型投資信託を保有する受益者毎の取得元本のことで、受益者毎に異なります。
- 分配金は純資産総額から支払われます。このため、分配金支払い後の純資産総額は減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。計算期間中の運用収益以上に分配金の支払いを行う場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することとなります。

◆ファンドの関係法人◆

- <委託会社> DIAMアセットマネジメント株式会社
- <受託会社> みずほ信託銀行株式会社
- <販売会社> 販売会社一覧をご覧ください

◆委託会社の照会先◆

- DIAMアセットマネジメント株式会社
- コールセンター 0120-506-860
(受付時間: 営業日の午前9時～午後5時)
- ホームページ URL <http://www.diam.co.jp/>

販売会社 (お申込み、投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください)

○印は協会への加入を意味します。

2012年5月16日現在

商号	登録番号等	日本証券業協会	社団法人日本証券投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会	備考
株式会社みずほ銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第3号	○		○	○	
カブドットコム証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第61号	○		○		
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第44号	○		○		
みずほ証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第94号	○	○	○	○	
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第195号	○		○		

●その他にもお取扱いを行っている販売会社がある場合があります。

また、上記の販売会社は今後変更となる場合があるため、販売会社または委託会社の照会先までお問い合わせください。

<備考欄について>

- ※1 新規募集の取扱いおよび販売業務を行っておりません。
- ※2 備考欄に記載されている日付からのお取扱いとなりますのでご注意ください。
- ※3 備考欄に記載されている日付からお取扱いを行いませんのでご注意ください。

(原則、金融機関コード順)

※ 当資料は6枚ものです。

設定・運用は
DIAMアセットマネジメント

